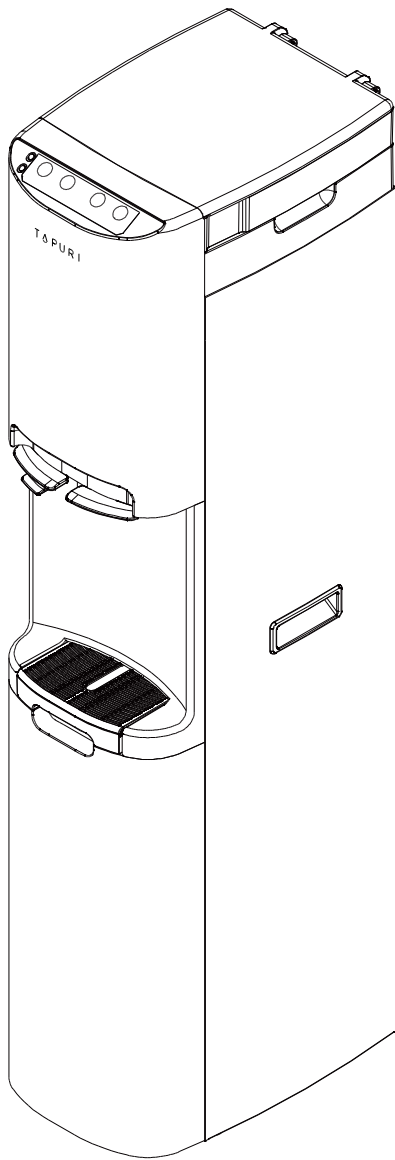


きれいな水をたっぷり好きにだけ

TAPURI

タプリ



日本国内専用
Use only in Japan

「取扱説明書」を設置前に必ずお読みください。
ご利用中もすぐに確認できる場所に保管してください。

取扱説明書

安全上の注意

安全に正しくお使いいただくために・・・1 2 3
設置場所と転倒防止ワイヤー取付方法・・・2

各部の名称とはたらき・・・4 5

初期設置の手順・・・6

基本の使い方

冷水を注ぐ・設定温度を切り替える・・・7

温水を注ぐ・設定温度を切り替える・・・7

浄水タンクへの水道水の補充・・・8

浄水フィルター交換

浄水フィルターの交換方法・・・9

うれしい機能

スライドトレイ・冷水タンク殺菌
手元ライト・抗菌加工など・・・10

お手入れ・点検

お引越しのとき【水抜き方法】・・・11

日常のお手入れについて・・・12 13

ご使用上の注意・点検・・・14

故障かな？

ランプ表示でのお知らせ・・・15

故障かな？と思ったら・・・16 17

安全上の注意

初期設定

使い方

お手入れ・点検

故障かな？

品番 TP-1001

TAPURI
タプリ

サポートセンター

通話無料

0800-500-2828

受付時間：9時～18時（年末年始を除く）

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、以下のような表示で注意を呼びかけています。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡・重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記しています。この内容は必ずお読みください。



警告



異常時の処置について

焦げ臭いとき、異常音、異常な温度を感じた場合、発煙などの異常が発生した場合には、すぐに運転を停止してください。電源プラグを抜き「TAPURI サポートセンター」へご相談ください。異常なまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。



分解・修理・改造禁止

絶対にお客様ご自身で、改造・分解修理を行わないでください。思わぬ事故や故障の原因になります。



警告



気温が氷点下になる場所、発熱物の熱の影響を受ける場所には設置しない。故障や火災の原因になります。



可燃性ガスの漏れるおそれがある場所に設置したり、シンナー等の揮発性の高い溶剤等を近くで使用しない。爆発や火災のおそれがあります。



直射日光が当たる高温多湿な場所、ほこりが多い・臭いが強い場所、不衛生な場所や屋外に設置しない。水質が変化し、異味・異臭を感じたり体調に悪影響を及ぼしたりするおそれがあります。



設置後、製品の内部やノズルから水漏れがないか確認し、異常がある場合は使用を中止しサポートセンターに連絡する。感電・火災の原因になります。



設置場所によっては、感電防止のため漏電ブレーカーを取り付ける。漏電ブレーカーの取り付けは、専門業者に依頼してください。



アース工事は、最寄りの電気工事店に依頼する。また、ガス管や電話回線のアース等に接続しない。感電・火災の原因になります。



設置する時は、側面 5 cm 以上、背面 15 cm 以上離して設置する。火災や故障の原因となるおそれがあります。また蒸気や熱気で機能の低下、周りの製品に損害を与える原因となります。



注意



水平な安定した場所に設置する。振動や騒音、転倒、落下による事故やケガ、感電、火災、火傷の原因になります。



設置後の本体移動は、電源を切って 1 時間以上経過して行う。移動後は 1 時間以上経過してから、電源を入れる。また、本体は 45 度以上傾けたり転倒させたりしない。

必ずお守りください

警告



電源コードは束ねての使用、破損や加工、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、加熱するなどをしない。
亀裂が発生し、感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグをウォーターサーバー背面で押し付けない。
感電・火災のおそれがあります。



電源プラグは交流単相 100V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使う。
日本国内専用です。日本国外で使用すると、電源電圧が異なり、発火・発煙・燃損の原因になります。



延長コードの使用やタコ足配線をしない。
分岐コンセント部が発熱して発火することがあります。



電源プラグを抜く時は、コードを持たずに先端のプラグを持って引き抜く。
感電やショートによる発火の原因になります。



電源プラグは確実に差込み使用する。
差込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグや緩んだコンセントは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグのほこりは電源プラグを抜き、乾いた布で定期的に取り除く。
ほこりが溜まると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。



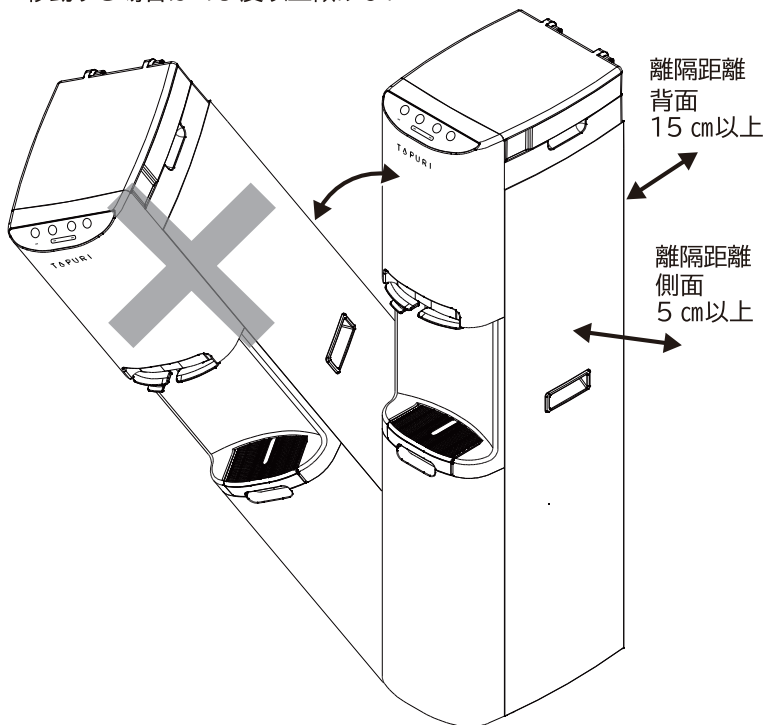
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

使用上の注意事項【電源】

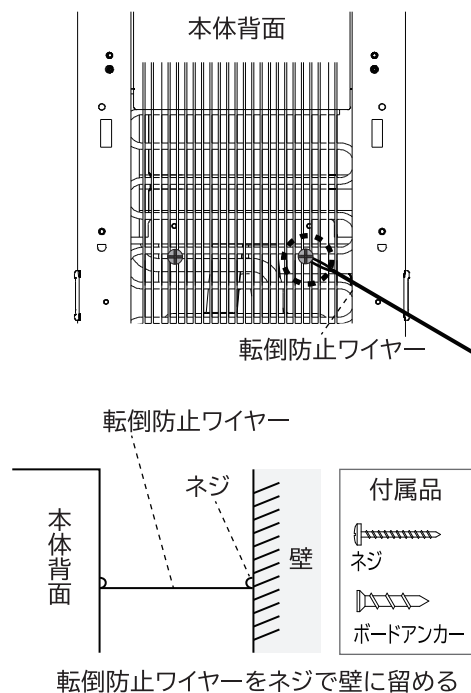
安全上の注意

設置場所の離隔距離

移動する場合は 45 度以上傾けない

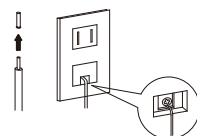


転倒防止ワイヤーの取付方法



アース線の取付方法

アース線をアース端子に取付ける



警告



ウォーターサーバーの背面部を素手で触ったり、隙間から棒や指などを無理やり入れたりしない。感電ややけどのおそれがあります。



幼児や正しく操作することが困難な方が、一人で操作しないように注意する。感電・けが・やけどの原因になります。



長期間使用しないまま放置しない。電源プラグを抜いたままや、温水ヒーターを「切」にしたまま使用しない。水質が変化し、異味・異臭を感じたり体調に悪影響を及ぼしたりするおそれがあります。



浄水タンクに水がない状態で出水しない。タンク内の水がなくなり、空焚き・出水不良の原因になります。また、空気とともに雑菌がタンク内に取り込まれ、不衛生な状態となる可能性があります。速やかに浄水タンクに水を補給してください。



ウォーターサーバー背面放熱板のほこりは、定期的に取り除く。冷却性能低下の原因となります。



温水使用時や配水時はお湯に手が触れないように注意する。特に小さなお子様に温水の取水操作を見せないようにしてください。熱湯により、重篤なやけどを負う可能性があります。

注意



ウォーターサーバーの上に乗ったり、物を載せたりしない。また、揺すったり寄りかかったりしない。けがや故障の原因になります。



ウォーターサーバーに水をかけない。漏電や故障の原因になります。水がこぼれた場合は、すぐに拭き取ってください。



浄水フィルターは定期的に変換する。浄水フィルターが届いたら（ご契約期間中は6か月毎にお届け）、お水の使用量に関わらず交換してください。



冷水も温水も定期的に変換する。定期的な出水により各タンクの水が循環します。タンク内の水の滞留は避けてください。



長期間使用しない場合は浄水タンクを外して製品内の水を抜き、電源プラグもコンセントから抜く。水質変化と絶縁体劣化による感電や漏電の原因となります。



水道法の水質基準に適合した水を使用する。水道水以外を使用した場合、体調を損なう原因となります。



動かなくなったり異常がある場合は、事故防止のため電源プラグを抜いてサポートセンターへ連絡する。漏電やショートを起こし、感電や火災の原因になります。



水抜きを行う場合、電源プラグを抜いて約3時間放置してから（温水が冷めてから）行う。温水タンク内は熱湯状態ですので、やけどの原因になります。



清潔で衛生的な状態を保つために、日常のお手入れを取扱説明書に従って行う。



温水・冷水レバーで指を挟まないように注意する。特に小さなお子様が温水・冷水レバーを触らないように注意してください。けが、やけどの原因になります。

操作パネル

Hot ボタン

「Hot ボタン」を押すと弱温に変わり、Eco モードになります。もう一度「Hot ボタン」を押すと温水に変わり温水ランプが点灯します。

点灯
温水 約 85℃

Cold ボタン

「Cold ボタン」を押すと弱冷に変わり、Eco モードになります。もう一度「Cold ボタン」を押すと冷水に変わり冷水ランプが点灯します。

点灯
冷水 約 5℃

Heat (再加熱) ボタン

「Heat ボタン」を長押し (3 秒) すると、約 90℃まで加熱します。加熱中はランプが点滅し、約 90℃でランプが点灯します。加熱中に中止したい場合は「Heat ボタン」を長押し (3 秒) します。

長押し 3 秒
点滅：加熱中
点灯：約 90℃

Ecoモードランプ

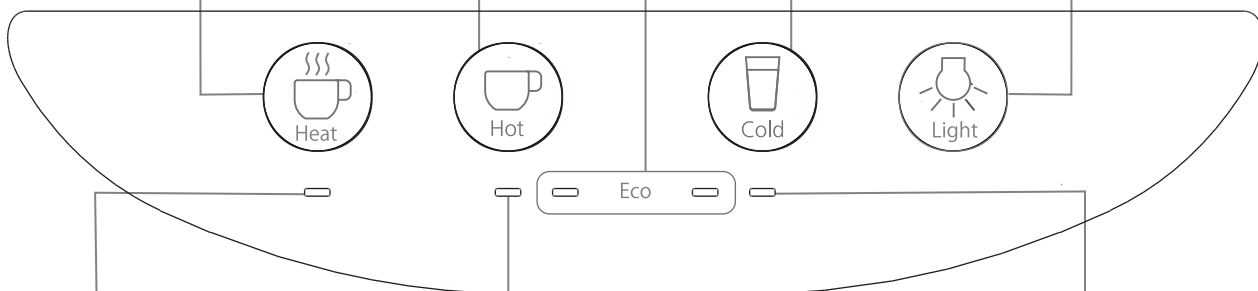
「Hot ボタン」「Cold ボタン」の操作で「Eco モード」となり、温度設定が変更になります。

点灯
弱温 約 75℃ 点灯
弱冷 約 12℃

Light(ライト) ボタン

「Light ボタン」を押すと出水口の LED 照明が点灯します。もう一度押すと LED 照明が消灯します。

点灯



Heatランプ

「Heat ボタン」操作後にランプが点滅・点灯します。

点滅：加熱中
点灯：約 90℃

Hotランプ

温水温度の設定を示します。

点滅：加熱中
点灯：約 85℃
消灯：Eco モード

Coldランプ

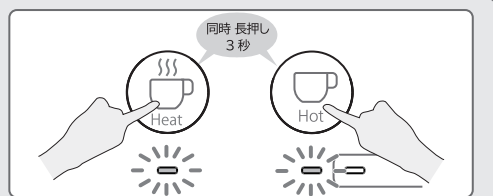
冷水温度の設定を示します。

点滅：冷却中
点灯：約 5℃
消灯：Eco モード

各部の操作方法は、「使い方」をご覧ください。(P7)

停電時の電源復旧後や電源プラグを抜いた後には、電源プラグをコンセントに差し込み右図のように

「Heatボタン」と「Hotボタン」を同時に3秒長押ししてください。温水ヒーターが ON になり適温でご使用できます。



各部の名称とはたらき

TAPURI本体

各部の名称

操作パネル

操作パネル P4 をご覧ください。

冷水レバー

下に押すと冷水が出ます。



温水レバー

下のチャイルドロックレバーをつまみながら、温水レバーと一緒に下に押すと温水が出ます。



チャイルドロックレバー

温水レバーにはチャイルドロックが付いています。(安全装置)



出水口 (ノズルキャップ)

温水・冷水が出ます。ノズルキャップは取り外してお手入れができます。「日常のお手入れ P12」



出水口ライト

「Light ボタン」で照明が点灯します。

水受けトレイ

水滴を受けるところです。手前に引き出して使用することもできます。



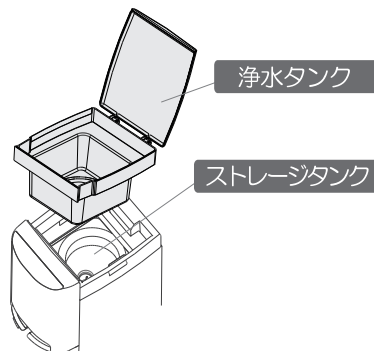
出水口パネル



浄水タンク・ストレージタンク

フィルターを取付け、蓋を開けて水道水を入れます。

浄水タンクを持ち上げ取り外して、お手入れできます。「日常のお手入れ P13」



転倒防止ワイヤー

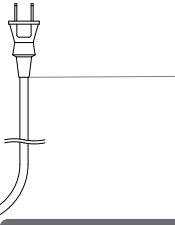
壁などに取付けてご使用ください。「取付方法」P2

付属品



ネジ

ボードアンカー



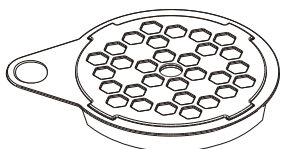
電源コード (有効長約1.8m)
電源プラグ

アース線

放熱板

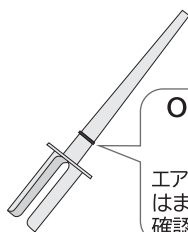
付属品

浄水フィルター



ご使用前に別容器に入れ水道水に15分間浸してください。事前に浸すことで、ろ過がスムーズになります。

エアパイプ

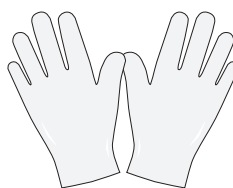


Oリング (赤)

エアパイプ凹みにはまっている事を確認してください。

エアパイプをフィルターに差し込んで、浄水タンクに取付けて使用します。

ビニール手袋・取扱説明書・転倒防止ワイヤー止めネジ



ネジ

ボードアンカー

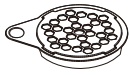
ビニール手袋
フィルター取付時にお使いください。
小さく折りたたんでいまずので広げてお使いください。

・空焚き注意
・初期設置の手順
・取扱説明書

転倒防止ワイヤー
止めネジ

初期設置の手順

付属品 浄水タンクに入っています。



浄水フィルター



エアースリーブ
凹み部分にOリングがはまっている事を確認

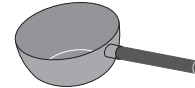


ビニール手袋

ご自宅でご用意いただきたい物



ボウル・鍋などの深さがある器
浄水フィルターが入る大きさ



やかん・鍋など
浄水タンクに水を注ぐ



グラスや
マグカップ

準備

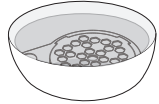


注意

準備1~6が完了するまで絶対に電源プラグを差し込まないでください！

1 浄水フィルターを水道水に浸す

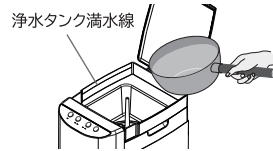
浄水タンクに入っている浄水フィルターを袋から取り出し別容器に入れ水道水を注いで約15分間浸します。



※ 事前に15分浸すことで、フィルターに水が通りやすくなります。
※ フィルターは洗剤などで洗わずにそのままご使用ください。

5 浄水タンクに水道水を注ぐ

浄水タンクの「満水線」まで水道水を注ぎます。



※ 浄水タンクの満水線以上に水道水を注がないでください。
※ 水道水以外をご使用にならないでください。
※ 35℃以上の水を注がないでください。

2 本体を設置

平らで安定した場所に設置してください。背面は15cm以上、側面は5cm以上空間をとってください。(P2)

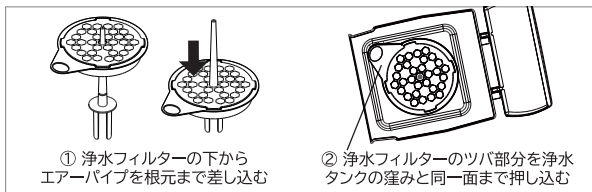
3 アース線・転倒防止ワイヤーの取付け

- ① アース線を取付けます。
- ② 転倒防止ワイヤーを近くの壁にネジで固定します。

※ 取付方法は取扱説明書 P2 を参照してください。

4 浄水フィルターをセット

- ① 1で浸したフィルターの中央穴にエアースリーブを根元まで差し込みます。
- ② フィルターのツバ部分と浄水タンクの窪みの向きを合わせ同一面になるように水平に押し込んでください。



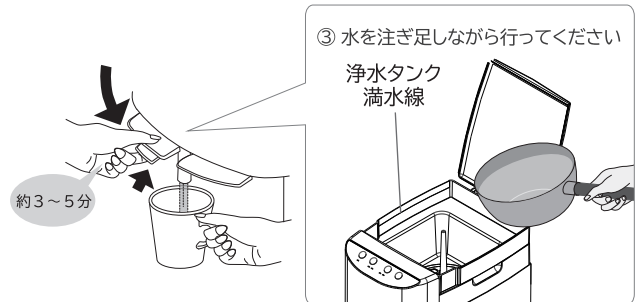
① 浄水フィルターの下からエアースリーブを根元まで差し込む

② 浄水フィルターのツバ部分を浄水タンクの窪みと同一面まで押し込む

※ 清潔な手で浄水フィルターを取り扱ってください。付属のビニール手袋をお使い頂くと安心して、フィルターをセットできます。

6 温水タンク内のエア抜き(必ず)

- ① 出水口に水を受けるコップを用意します。
- ② チャイルドロックをつまみながら、温水レバーを下に押し続けます。
- ③ 温水レバーを押し続けると浄水タンクの水位が下がるので、浄水タンクの水を満水線まで注ぎ足してください。内部の温水タンクと冷水タンクに約2ℓずつの水が注がれます。浄水タンクの水が足りないと、出水口から水が出るまでに時間が掛かります。
- ④ 約3~5分で出水口から水が出ます。水が出たらエア抜きが完了です。浄水タンクの水位が下がっていますので、満水線まで注ぎ足してください。



※ 出水口から水が出る前にコンセントを差し込むと空焚きとなります。必ず出水口から水が出るのを確認してください。

初期設置

運転

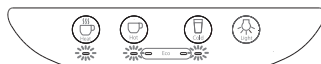
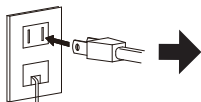


注意

準備1~6が完了するまで絶対に電源プラグを差し込まないでください！

7 電源プラグをコンセントに差込む

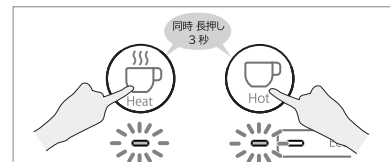
浄水タンクに水を注ぐ前にコンセントを差し込まないでください。(温水タンク内が空焚きとなり安全装置が働き使用できなくなります。)



電源プラグを差し込むと、「Heat」「Hot」「Cold」ランプが点滅

9 温水ヒーターをON

- ① 「Heat ボタン」「Hot ボタン」を同時に3秒長押しします。
- ② 「Heat ランプ」の点滅が消灯し、「Hot ランプ」「Cold ランプ」の点滅に変わります。



約40分後に「Hot ランプ」が点滅から点灯に変わり、約2時間後に「Cold ランプ」が点滅から点灯に変わり、温水・冷水が適温で使用可能になります。
※ 使用環境により時間が異なります。

8 浄水タンクに水道水を再度注ぐ

温水タンクのエア抜きで、タンクに水が注がれ浄水タンクの水が減っています。満水線まで水道水をたっぷり注いでください。

基本の使い方【冷水・温水】

浄水タンクへの水道水補充は早めに行ってください。

- 浄水タンクの水が少ないと出水量が少なくなることがあります。
定期的に浄水タンク内の水量を確認してください。
- 冷水・温水の両方を定期的にご使用ください。定期的な出水により各タンクの水が循環します。
- 浄水タンクに水が無い状態にしないでください。空焚き・出水不良・水質悪化の原因になります。
- お子様だけの使用はさせないでください。

冷水を注ぐ・Ecoモード（弱冷）に切り替える

注ぐ

Coldレバーを押すと冷水が出ます。

レバーを押すと冷水が出ます。
レバーを離すと冷水が止まります。



Ecoモード 冷水↔弱冷

「Coldボタン」を押すと冷水↔弱冷

適温になるまではランプが点滅し、点灯になると適温です。
冷水の時は Cold ボタン下の「Cold ランプ」が点灯します。
弱冷の時は Eco ランプ右が点灯します。

- 「Cold ランプ」（冷水）は約 5℃
- 「Eco ランプ」（弱冷）は約 12℃



温水を注ぐ・Ecoモード（弱温）に切り替える

注ぐ

チャイルドロックレバーをつまみながら
Hotレバーを押すと温水が出ます。

レバーを押すと温水が出ます。
レバーを離すと温水が止まります。

- 温水を出す時は、手に掛からないよう容器は出水口の近くで操作してください。
- 時間経過してから温水を使用した場合、出始めがぬるい事があります。15 ccほど捨て水をしてください。
- お子様だけの使用はさせないでください。

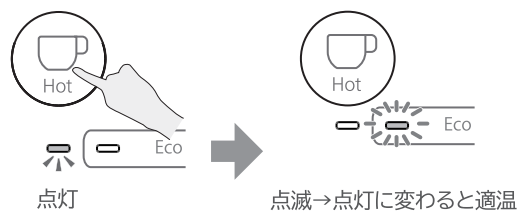


Ecoモード 温水↔弱温

「Hotボタン」を押すと温水↔弱温

適温になるまではランプが点滅し、点灯になると適温です。
温水の時は Hot ボタン下の「Hot ランプ」が点灯します。
弱温の時は Eco ランプ左が点灯します。

- 「Hot ランプ」（温水）は約 85℃
- 「Eco ランプ」（弱温）は約 75℃

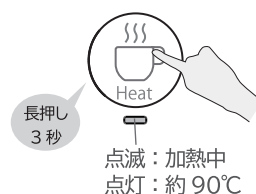


温水の温度を上げる

再加熱

「Heatボタン」を3秒長押し

「Heat ランプ」が点滅し、再加熱されます。
再加熱が完了（約 90℃）になると点灯に変わります。
再加熱時間は約 5 分です。（使用環境により異なります）
再加熱中に再加熱を中止する場合は「Heat ボタン」を 3 秒長押ししてください。



- 時間が経過し、温水温度が約 90℃以下になると「Heat ランプ」が消灯し「Hot ランプ」が点灯します。

基本の使い方 【浄水タンクへの水道水の補充】

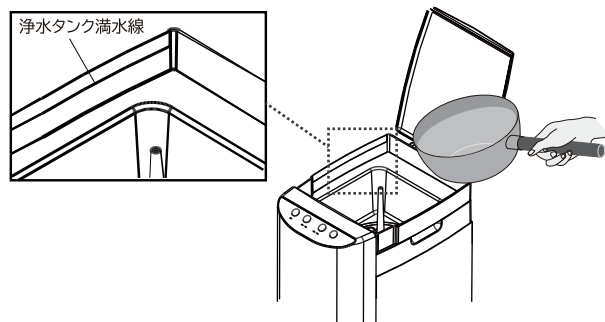
浄水タンクへの水道水補充は早めに行ってください。

- 浄水タンクの水が少ないと出水量が少なくなることがあります。定期的に浄水タンク内の水量を確認してください。
- 長期間放置しますと浄水タンク内の水質の変化や劣化が生じますので定期的に入れ替えを行ってください。
- 浄水タンクに水が無い状態にしないでください。空焚き・出水不良・水質悪化の原因になります。
- お子様だけの使用はさせないでください。

水道水を注ぐ

浄水タンクに水道水を注ぐ

鍋などで浄水タンクの「満水線」まで水道水を注ぎます。定期的に浄水タンクの水量をご確認頂き、たっぷりと水がある事を確認してご使用ください。



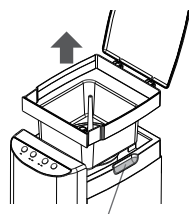
- 浄水タンクの水が少ないと出水量が少なくなることがあります。
- 浄水タンクに水が無い状態にしないでください。空焚き・水質悪化の原因になります。

浄水タンク 水道水の入替え

浄水タンクの水道水を入れ替える

1週間に1回、浄水タンクの水道水を入れ替えてください。

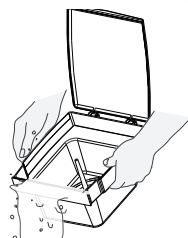
①【浄水タンクを外す】



左右の窪み

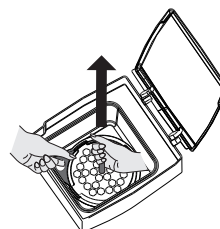
左右の窪みに手を入れて浄水タンクを上を持ち上げてください。

②【浄水タンクの水を捨てる】



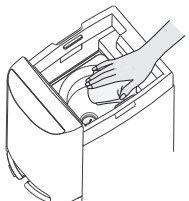
浄水タンクの水を捨ててください。

③【浄水フィルターを外す】



浄水フィルターのツバ部分をつまみ、エアパイプを上につまみ上げ取り外してください。浄水フィルター下の水も捨ててください。

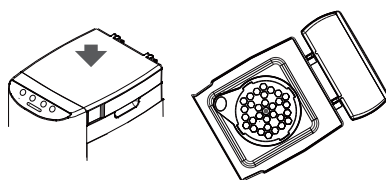
④【ストレージタンク拭き取り】



※ストレージタンク：浄水タンクを外した箇所

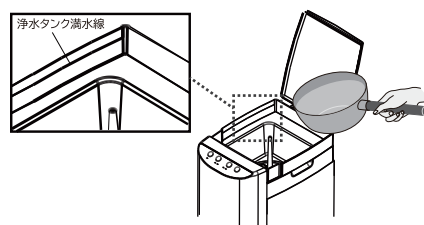
浄水タンクを取り付ける前に、ストレージタンクの水気を拭き取ってください。

⑤【浄水タンクを本体に取り付ける】 【浄水フィルターを取り付ける】



浄水タンクを本体にしっかり取り付けてください。浄水フィルターのツバ部分と、浄水タンクのくぼみ部分の向きを合わせて同一面になるように押し込んでください。

⑥【浄水タンクに水道水を注ぐ】



浄水タンクの満水線まで水道水を注いでください。

- 日常のご使用量が少ない方は、出水口から温水を約1ℓ出して捨ててください。水の循環を行う事で衛生的な状態を保つことができます。
- 日常のお手入れは、取扱説明書 P12 ~ 13 をご参照ください。

浄水フィルターの交換

浄水フィルターは6か月に一度の頻度で交換してください。

ご登録頂いたご住所に定期でお届けします。

ご住所変更の際は TAPURI サポートセンターへご連絡ください。

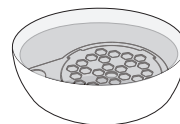
交換方法

フィルター浸す

浄水フィルターを別容器に入れ水道水に浸す

新しく届いた浄水フィルターを袋から取り出し、別容器に入れ水道水を注いで約15分間浸します。

※ 事前に浸すことで、ろ過がスムーズになります。

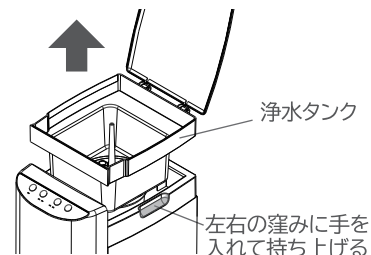


水を捨てる

浄水タンクに残った水道水を捨てる

浄水タンクの左右の窪みに手を入れ、上に持ち上げると外せます。浄水タンク内の水道水を取り除いてください。

※ 「日常のお手入れ P12 ~ 13」をご参照いただき、浄水タンクのお手入れを行ってください。

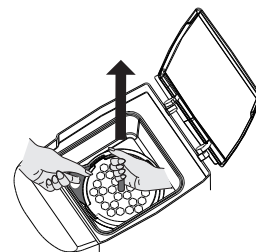


フィルター取外し

浄水フィルターを取り外す

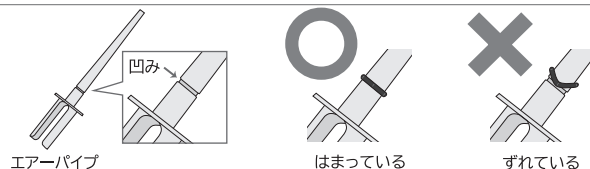
浄水タンクに取り付けてあった浄水フィルターのツバ部分をつまみ、エアーストックと一緒に上に持ち上げ取り外してください。

※ 取り外した浄水フィルターは、お住まいの地域の条例ルールに従い廃棄してください。
※ エアーストックは廃棄せず、そのままご使用ください。

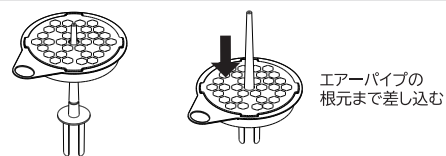


新しい浄水フィルターを取付ける

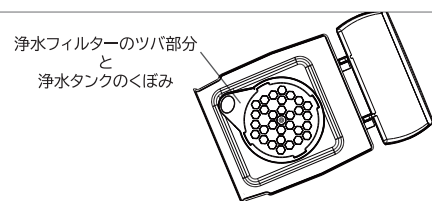
① エアーストックの凹み部分にOリング（赤）がしっかりとハマっている事を確認してください。



② 水道水に15分浸しておいた新しい浄水フィルターの中央穴にエアーストックを根元まで差し込みます。



③ 浄水フィルターのツバ部分と浄水タンクのくぼみが同一面になるように向きを合わせて押し込んでください。



※ 同一面にならないと浄水フィルターの効果が発揮できませんので、しっかりと押し込んでください。

フィルター取付け

水道水を注ぐ

浄水タンクに水道水を注ぐ

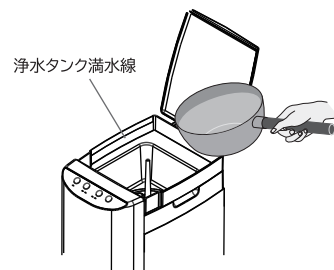
鍋などで数回に分け、浄水タンクの「満水線」まで水道水を注ぎます。



浄水タンクの満水線以上に水道水を注がない。



水道水の水質基準に合格した水をお使いください。
水道水以外を使用した場合、体調を損なう恐れがあります。



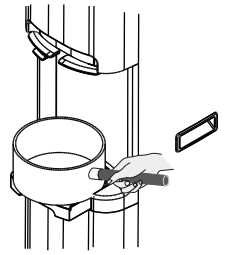
- 浄水フィルターや包装の中に黒い粉が付着していることがあります。フィルターろ材の“活性炭”の粉です。人体に有害なものではございませんので、安心してそのままご使用ください。

スペース広がる！スライドトレー

水受けトレーを手前に引く

大きな形状の容器をご使用の場合に、トレーを手前に引き出してお使いください。使用後は、もとの位置に戻してください。

※ トレーを引き出して大きな容器をご使用の場合は、必ず容器に手を沿えて出水してください。容器落下による、やけどやけがの原因になります。

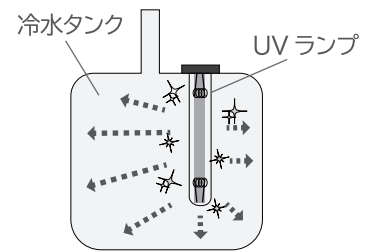


給水タンク内も殺菌

UVランプ搭載で浄水したお水を殺菌

浄水したお水の安全のために殺菌効果のある UV ランプを冷水タンク内に搭載。安心しておいしいお水をたっぷりお使い頂けます。

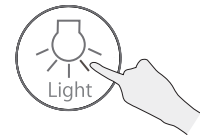
※ UV ランプ： 殺菌効果のある紫外線灯



出水時に見やすい手元ライト

「Lightボタン」を押す

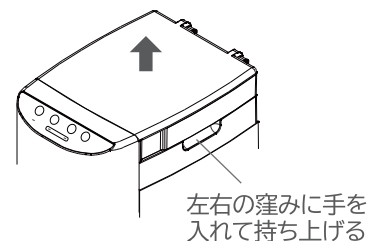
出水口にあるライトが点灯します。容器内を明るく照らしてくれます。ご使用後は、もう一度「Light ボタン」を押して消灯してください。



お手入れしやすい 取り外しできる浄水タンク

浄水タンクを取り外す

浄水タンクの左右の窪みに手を入れ、上に持ち上げると外せます。浄水タンク内の水道水を取り除いたり、お手入れの時にうれしい機能です。



左右の窪みに手を入れて持ち上げる

抗菌加工

SIAAマーク取得 抗菌製品技術協議会

冷水レバー・温水レバー・チャイルドロックレバー・出水口・出水口パネル・水受けトレー 計 6 か所の抗菌加工製品の認証を取得しています。(P5)

※ 表面の細菌を増殖させないように加工処理された製品が「抗菌加工製品」です。JIS（日本産業規格）では、加工されていない製品の表面と比較し、細菌の増殖割合が 100 分の 1 以下（抗菌活性値 2 以上）である場合、その製品に抗菌効果があると規定しています。SIAA マークは ISO22196 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

※ 抗菌加工箇所も日常のお手入れをお願いいたします。



お手入れ・点検【お引越しのとき 水抜き方法】

浄水タンクの水がなくても、内部の温水・冷水タンクに約4ℓの水が残っています。
電源プラグを抜いてから3時間後に水抜きを行ってください。
温水タンクの排水時は熱い温水が出ますので、やけど等にご注意ください。

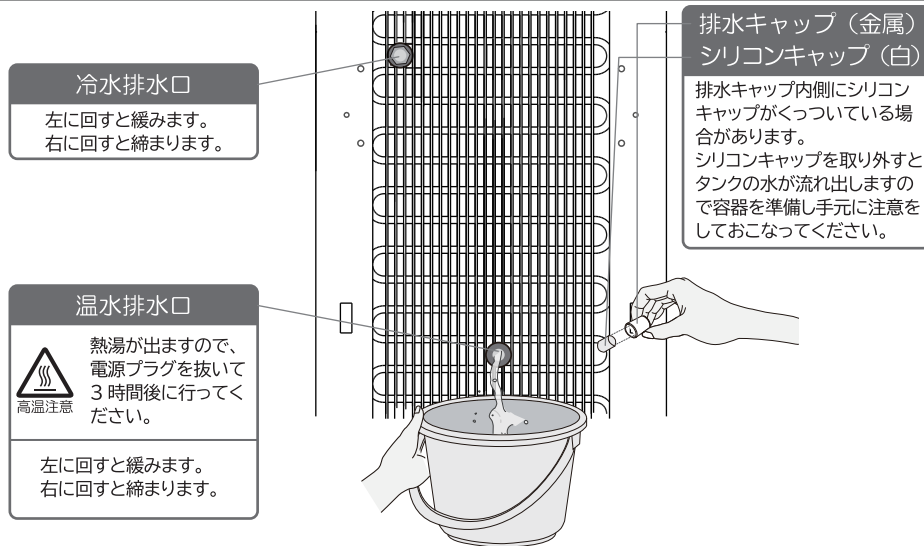
☆お引越しの際は住所変更をお忘れなく☆ TAPURI サポートセンターへご連絡ください。

準備

- ① 電源プラグを抜いてから3時間放置
- ② 浄水タンクの水を捨てる
- ③ 排水を受ける容器を準備

浄水タンクの取り外し方は P8, P13 をご覧ください。
本体内部にある温水タンク (約 2ℓ)、冷水タンク (約 2ℓ) の水を受ける容器を準備してください。

TAPURI の水抜き



1 冷水タンクの水抜き

- ① 冷水排水口の下に容器を置いてください。タンクには約 2ℓの水が入っています。
- ② 背面中央左にある「冷水排水口」の「排水キャップ」を左に回し緩め、「シリコンキャップ」を手前に抜いてください。「シリコンキャップ」を外すと、タンクの水が一気に流れ出しますのでご注意ください。
- ③ 排水後は必ず「シリコンキャップ」を取り付けてから、「排水キャップナット」を締めてください。

※ 排水後の排水キャップナットは、しっかり締めてください。次回ご使用時の水漏れの原因となります。

2 温水タンクの水抜き

- ① 温水排水口の下に容器を置いてください。タンクには約 2ℓの水が入っています。
- ② 背面下にある「温水排水口」の「排水キャップ」を左に回し緩め、「シリコンキャップ」を手前に抜いてください。「シリコンキャップ」を外すと、タンクの水が一気に流れ出しますのでご注意ください。
- ③ 排水後は必ず「シリコンキャップ」を取り付けてから、「排水キャップナット」を締めてください。

※ 電源プラグを抜いて 3 時間放置してから行ってください。

温水タンク内は熱湯状態ですので、やけどの原因になります。

※ 排水後の排水キャップナットは、しっかり締めてください。次回ご使用時の水漏れの原因となります。

水抜き後は早めに再使用してください。

浄水フィルターは再使用せずに、新しい浄水フィルターをご使用ください。

浄水フィルターの追加注文は [TAPURI サポートセンター] へご連絡ください。

ウォーターサーバーを再度ご使用の際は、「初期設置の手順 P6」をご参照ください。

お手入れ・点検 【日常のお手入れについて】

毎日おいしいお水をご使用いただくために

記載のお手入れ頻度を目安に、お客様ご自身で日常のお手入れをお願いいたします。

日常のお手入れ方法

出水口 ノズルキャップ

1 週間毎

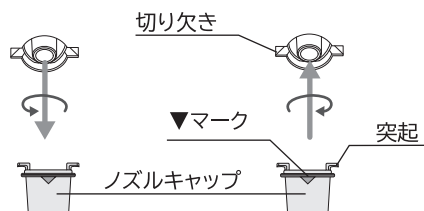
【外し方】

ノズルキャップを左に回してロックを外し、真っすぐ下に下げると外れます。

【付け方】

▼マークを正面に向け製品の切り欠きとノズルキャップの突起部を合わせ、上に押し当てながら右に回してロックします。

ノズルキャップを左に回して外し、清潔な歯ブラシや綿棒などを使用して洗います。



背面放熱板

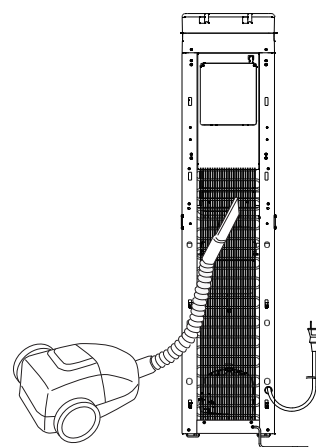
1 週間毎

電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

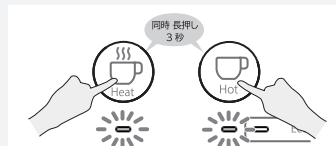
掃除機や柔らかなブラシを使って、定期的にはほこり等を取り除いてください。

ほこりが付着すると冷却効果が下がり、故障の原因になります。

放熱板は熱くなりますので、お手入れの際にはやけど等にご注意ください。



お手入れ後は、電源プラグをコンセントに差し込み [Heat][Hot] を同時に 3 秒長押し、「温水ヒーター ON」にしてください。



出水口パネル

1 週間毎

市販のアルコール除菌剤をキッチンペーパーに吹き付けます。

出水口パネルや外装部の汚れを拭き取ります。熱いお湯にご注意ください。



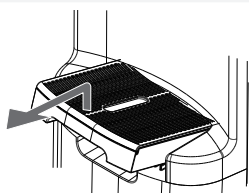
※ クレンザー・シンナー・ベンジンは変色の原因になるので使用しないでください。
※ スポンジ・たわしなどは樹脂の傷の原因になるので使用しないでください。

水受けトレイ

1 週間毎

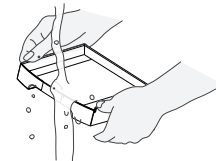
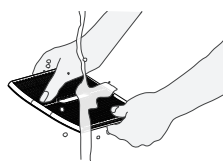
【外し方】

水受けトレイの手前側を浮かし、前方に引いてください。



【水洗い】

水洗いした後、柔らかい布で水気を拭き取って取り付けてください。洗剤などが残ると変色の原因となりますのでしっかり洗い流してください。

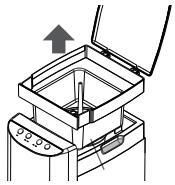


お手入れ・点検【日常のお手入れについて】

浄水タンク

1 週間毎

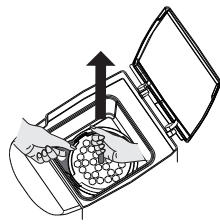
【浄水タンクを外す】



左右の窪みに手を入れて持ち上げる

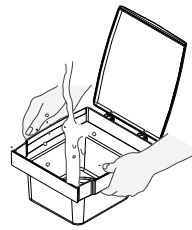
左右の窪みに手を入れてタンクを上を持ち上げてください。浄水タンク内の水道水を捨てます。

【浄水フィルターを外す】



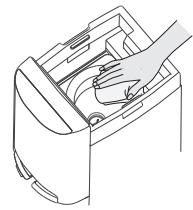
浄水フィルターのツバ部分とエアパイプをつまみ、上に引っ張り上げて取外してください。

【浄水タンクを洗う】



浄水タンクを食器用洗剤などで洗い、洗剤が残らないように洗い流してください。浄水タンクの下にボウルや鍋などを置くと洗いやすすぎがすすぎやすくなり、サーバー設置面も清潔に保てます。

【拭き取り】



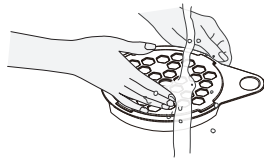
ストレージタンクの水気を拭き取って浄水タンクを取付けてください。浄水タンクを取付ける時は上からしっかり押し込んでください。取付けが不十分な場合、水漏れの原因となります。

浄水フィルター

1 週間毎

手で水洗いをしてください。

洗剤やスポンジ等で洗わないでください。汚れや雑菌がフィルターに付着する原因となります。



■ 浄水フィルターのシリコンパッキン装着確認 ■

浄水フィルター下部周囲に装着されている半透明のパッキンが、浄水フィルターにきちんと装着されているか確認してから浄水タンクに取付けてください。

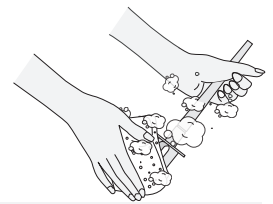


エアパイプ

1 週間毎

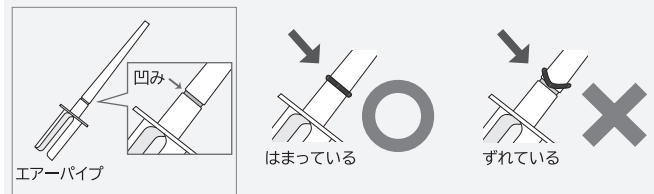
食器用洗剤で洗ってください。

洗剤が残らないように水道水でしっかり洗い流してください。



■ エアパイプのOリング装着確認 ■

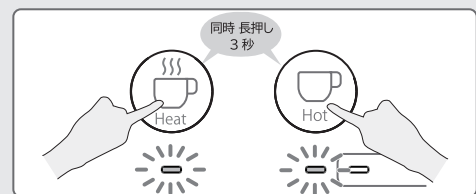
エアパイプの凹み部分にOリング（赤）がしっかりとハマって装着されているか確認してから浄水フィルターを取付けてください。



停電時の電源復旧後や電源プラグを抜いた後には、電源プラグをコンセントに差し込み右図のように

「Heatボタン」と「Hotボタン」を同時に3秒長押し

してください。温水ヒーターがONになり適温でご使用できます。

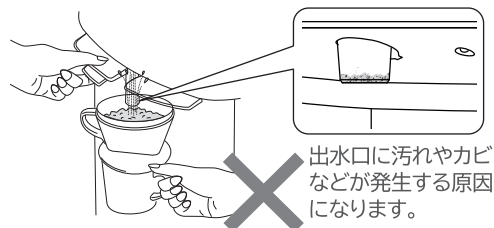


容器に注ぐときには

容器と出水口との間に隙間を空けて注ぐ

容器は出水口の真下で、やや距離をあけて注いでください。
出水口が容器内に浸かってしまうと不衛生になります。
容器内にコーヒー・紅茶・焼酎・乳酸菌飲料などの原液がある時は、
跳ねて出水口に付着することがありますので注意してください。

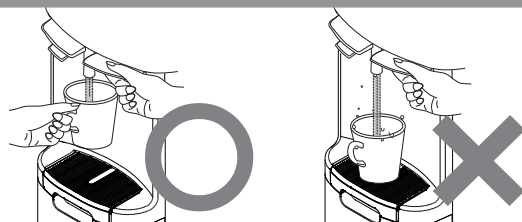
※出水口や出水口パネルに付着した場合は「日常のお手入れ P12」をご参照ください。



容器は手に持って

容器は手に持って注ぐ

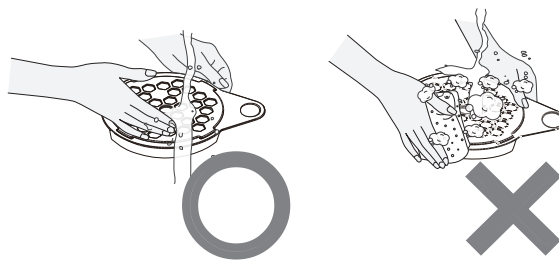
注ぐときには手に持って注いでください。



浄水フィルターのお手入れは

浄水フィルターは手洗いで

洗剤やスポンジなどで洗わないでください。
浄水フィルターに雑菌が繁殖する原因になります。
日頃のお手入れは週に一度、水道水で手洗いしてください。



浄水フィルターの交換は

浄水フィルターが届いたらすぐに交換する

浄水フィルターは、6か月に一度のペースでお届けします。(ご契約期間)
到着しましたら、お水のご使用量に関わらず交換をしてください。

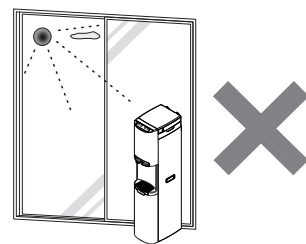
- ※ 開封後はなるべく早くご使用ください。
- ※ 未開封の場合も、臭いの強いものと一緒に保管しないでください。フィルターに使用している活性炭は臭いを吸着する特性があります。
- ※ 浄水フィルターや包装内に黒い粉が付着している事があります。浄水フィルターのろ材の“活性炭”の粉です。人体に無害なものですので、安心してそのままご使用ください。

設置場所

直射日光を避けるなどの設置場所に注意

直射日光を避け、室内で温度変化の少ない清潔な場所で使用してください。
次のような場所での設置もしないでください。

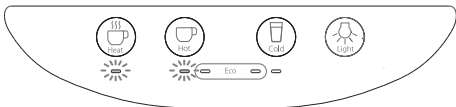
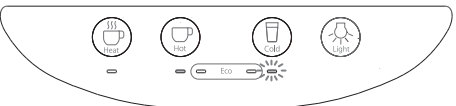
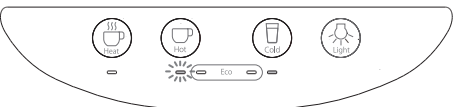
- ・屋外や日当たりの良い場所
- ・ほこりっぽい場所
- ・高温多湿になる場所
- ・臭いの強いものがある場所
- ・不衛生な場所
- ・高所など不安定な場所



電源プラグ・水漏れの定期点検

- | | | | |
|--------------------------|-------------------------------------|----------------------------|-------------------------------------|
| ① 電源コードやプラグに亀裂はありませんか？ | <input checked="" type="checkbox"/> | ④ 電源コードが発熱していませんか？ | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ② ほこりが付着していませんか？ | <input checked="" type="checkbox"/> | ⑤ 電源コードが重いものの下敷きになっていませんか？ | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ③ 確実にプラグの根元まで差し込まれていますか？ | <input checked="" type="checkbox"/> | ⑥ 本体底面や背面部から水漏れはないですか？ | <input checked="" type="checkbox"/> |

故障かな？【ランプ表示でのお知らせ】

ランプ表示	原因	対処方法
<p>「Heat ランプ」と「Hot ランプ」が交互点滅</p> 	<p>設置後電源を入れた状態（初期設定未完了のまま）で放置されていませんか？</p> <p>温水タンク又は冷水タンクの制御不良。 各スイッチの動作ができなくなります。</p> <p>停電等で通電が一定時間停止</p>	<p>電源プラグをコンセントから抜き、15 秒程おいてから電源プラグをコンセントに差し込み、P6 の「初期設置の手順」で使用可能状態にしてください。</p> <p>再度エラー表示が出た場合は、「TAPURI サポートセンター」へご連絡ください。</p> <p>「Heat ボタン」と「Hot ボタン」を同時に 3 秒長押ししてください。</p>
<p>「Coldランプ」が点滅</p> 	<p>冷水を冷却中</p>	<p>Eco ランプ（弱冷）の時に「Cold ボタン」を押すと、弱冷から冷水の温度になるまで「Cold ランプ」が点滅します。適温になると点灯になりますので、時間をおいてください。（P7）</p>
<p>「Hot ランプ」が点滅</p> 	<p>温水を加熱中</p>	<p>Eco ランプ（弱温）の時に「Hot ボタン」を押すと、弱温から温水の温度になるまで「Hot ランプ」が点滅します。適温になると点灯になりますので、時間をおいてください。（P7）</p>

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは

サポートセンターへご連絡の前に次の内容をご確認ください。

症状	原因	対処方法
冷水・温水が出ない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し、温水ヒーターをONにしてください。(P6)
	停電またはブレーカーが切れていませんか？	配電盤を点検してください。
	浄水タンクが空、または少なくなっていないですか？	浄水タンクに水道水を満水線まで補給してください。
	温水タンクのエア抜きが不完全になっていませんか？	出水口から水が出るまで、チャイルドロックレバーをつまみながら温水レバーを押してください。(P6)
冷水が冷たくない 温水が熱くない	一度に大量の温水・冷水を出し過ぎていませんか？	一度に大量に出さないようにするか、時間を置いて使用してください。
	設置場所の温度が高くありませんか？	直射日光の当たらない、風通しの良い場所に設置してください。
	背面 放熱板にほこりが付着していませんか？	背面 放熱板を清掃してください。(P12)
	本体が壁の近くに設置されていませんか？	背面を 15 cm、側面を 5 cm以上離して背面放熱板の熱がこもらないように設置し直してください。(P2)
	使用可能状態になっていますか？温水ヒーターがONになっていますか？	「Heat ランプ」と「Hot ランプ」が交互点滅していたら「Heat ボタン」と「Hot ボタン」を同時 3 秒長押ししてください。
騒音がする	本体が傾いていませんか？	本体を水平に設置してください。
	本体が他の製品に触れていませんか？	本体を壁や他の製品から離してください。
におい・味がおかしい	カートリッジフィルターの交換時期が過ぎていませんか？	新しいカートリッジフィルターに交換してください。
	臭いの強いものが付近にありますか？	臭いの強いものから離して設置してください。
	浄水タンクや出水口が汚れていませんか？	P12 ~ 13 の日常のお手入れをご参照頂きお手入れをしてください。
	浄水フィルター取付け前に、浄水タンクへ水道水を注いでいませんか？	浄水フィルターを取付けてから、浄水タンクへ水道水を注いでください。
	エアパイプの「Oリング」が外れていたり、ねじれていたりしませんか？	「Oリング」をエアパイプの凹み部分にはめ込んでから、浄水フィルターの穴に差し込んでください。(P13)

故障かな？

解決しない時には
TAPURI サポートセンターへご連絡ください

0800-500-2828 受付時間：9時～18時（年末年始を除く）

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは

サポートセンターへご連絡の前に次の内容をご確認ください。

症状	原因	対処方法
におい・味がおかしい	浄水フィルターを洗剤などで洗っていませんか？	浄水フィルターは洗剤などで洗わないでください。(P13)
水が漏れている	温水・冷水排水口（背面）から水が漏れていませんか？	温水・冷水の排水口のシリコンキャップ（白）を取付け、排水キャップ（金属）をしっかり締めてください。(P11)
	浄水タンクが不完全に差し込まれていませんか？	浄水タンクをきっちりと差し込んでください。
	浄水タンクの差込み部にゴミが付着していませんか？	浄水タンクを洗浄し、ゴミを取り除いてください。

きれいな水をたっぷり好きだけ

TAPURI
タプリ

ウォーターサーバー仕様

名称	ウォーターサーバー（冷温両用タイプ）	
品番	TP-1001 WH（ホワイト） / TP-1001 GM（ガンメタル）	
定格電圧	単相 100V（50Hz/60Hz）	
消費電力	冷却 75W 加熱 400W	
電源コード	有効長 約 1.8m	
寸法	235 mm（幅）×334 mm（奥行）×1,078 mm（高さ）突起部含まず	
重量	約 18 kg	
浄水タンク容量	約 4.9ℓ	
冷水	タンク容量	2.0ℓ
	温度	冷水：約 5～7℃ 弱冷（Eco）：約 10～15℃
温水	タンク容量	1.9ℓ
	温度	温水：約 84～88℃ 弱温（Eco）：約 70～75℃ 再加熱：約 90～92℃
使用流体	水道法水質基準に適合した水	
使用環境	屋内 5℃～35℃の環境下でご使用ください	

※ 冷水・温水の温度は、設定環境や使用状況により若干異なります。

※ 製品の仕様は、製品改良に伴い予告なく変更することがありますので予めご了承ください。

浄水フィルター仕様

名称	浄水フィルター	
品番	TPF-101	
カートリッジ材質	ポリプロピレン	
ろ材の種類	活性炭・不織布	
ろ過流量	約 0.5ℓ/分	
ろ材の交換時期目安	6 か月（1日 約 6.5ℓ使用の場合）	
浄水能力	遊離残留塩素	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
	総トリハロメタン	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
	CAT（農薬）	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
	2-MIB（カビ臭）	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
	溶解性鉛	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
	ブロモジクロロメタン	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
	ジブロモクロロメタン	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
	ブロモホルム	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
	テトラクロロエチレン	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
	トリクロロエチレン	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
	クロロホルム	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
	シス及びトランス 1,2-ジクロロエチレン	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
	ベンゼン	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
	陰イオン界面活性剤	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
フェノール類	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果	
ジェオスミン	総ろ過流量 1,200ℓ 除去率 80% JIS S 3201 試験結果	
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 水道水の水質基準に合格した水をご使用ください。 ● 井戸水は使用しないでください。 ● 新しい浄水フィルターご使用開始時は、取扱説明書 P9 をご参照の上で交換をしてください。 ● 浄水フィルターは 6 か月で交換してください。 ● 35℃以上の温水を浄水タンクに注がないでください。 ● ウォーターサーバーから出水された浄水は、早めにご使用ください。 ● 凍結のおそれのある場所には設置しないでください。 ● 養魚用などには使用しないでください。 ● 使用済みの浄水フィルターは、自治体の分別指定に従って廃棄してください。 	

TAPURI サポートセンター

通話
無料 **0800-500-2828**

受付時間：9時～18時（年末年始を除く）

事業者

 **Bic Life Solution**

〒171-0033 東京都豊島区高田 3 丁目 23 番 23 号